

大津市坂本(滋賀県)

(1)保存地区の概要

地区名 大津市坂本

種別 里坊群・門前町

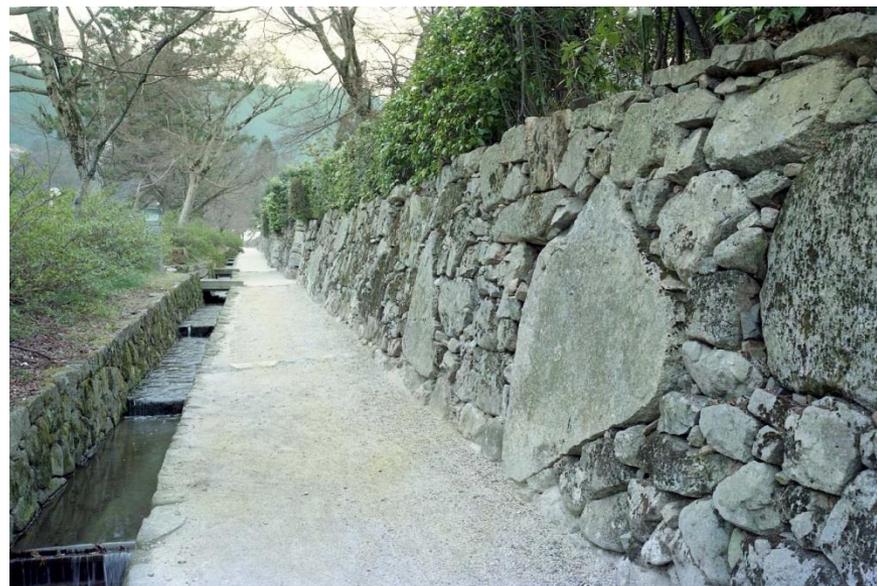
面積 28.7ヘクタール

選定年月日 平成9年10月31日

特徴 大津市坂本地区は、優れた美しい自然と、数多くの歴史的文化遺産に恵まれ、先人たちの永年の努力と蓄積が今日まで継承されてきたところで、当地独自の歴史的空間(里坊群)を形成している。

里坊は比叡山上で修行を続けていた僧が、高齢となって山麓(里)に賜った隠居所のことで、建造物などは、江戸時代中期から明治・大正・昭和(昭和20年以前)時代にかけて建てられたものが多く見受けられる。

里坊は、道路に面して門を構え、穴太衆積みの石垣と塀あるいは生垣に囲まれ、建物は奥まったところに建てられている。広々とした空間と緑を演出する庭園など、町家の町並みでは味わえない奥行きのある環境で、堂・本殿・灯笼・鳥居・道標・樹木・小水路などを含め、豊かな歴史的景観を形成している。



大津市坂本(滋賀県)

(2) 保存地区のあゆみ

- 昭和54年(1979) 町並み調査実施
- 昭和54年(1979) 保存対策協議会結成
- 昭和59年(1984) 修理修景モデル事業開始
- 平成元年(1989) 大津市伝統的建造物群保存地区保存条例制定
- 平成2年(1990) 第1回大津市伝統的建造物群保存審議会
- 平成9年(1997) 大津湖南都市計画伝統的建造物群保存地区決定
- 平成9年(1997) 保存計画の教育委員会告示
- 平成9年(1997) **重要伝統的建造物群保存地区選定**
- 平成10年(1998) 保存修理・修景事業開始



旧竹林院 茶室(広間)
H17・18修理。
旧竹林院はもと里坊であつたものが、別荘として整備された。庭園は国名勝、2棟の茶室と四阿は市指定建造物。公開(有料)。

(3) 保存地区の保存と整備

- ・修理・修景事業の実績
- ・防災施設等事業(案内板設置)の実施(平成12年(1998))



防災事業(案内板)

